

内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)を受けられる方へ 患者氏名: 主治医: 担当看護師:

		入院前日	入院当日（処置当日）		1日後	2日後	3日後	4日後	5日後から退院まで	
			術前	術後						
達成目標	①入院前の準備ができる		①治療前後の心身の準備ができている	①腹痛や背部痛がないか、コントロールできている	①膵炎の兆候がない		食事が開始されても出血の兆候が見られない	①出血がない	①出血がない	
					②食事が開始されても出血の兆候が見られない					
				②血圧、脈拍などの変動がない	③血圧、脈拍などの変動がない			【退院基準②】		
				③明らかな吐下血の兆候がない	③明らかな吐下血の兆候がない			退院後（次回外受診までの治療や注意事項）を理解できる		
薬剤	中止薬:医師の指示に従って下さい		持参薬があれば看護師に渡して下さい	術後の内服は中止です。医師の指示が有れば配薬します。	内服薬の再開は医師の指示によってきまります。					
注射			11時頃には点滴を始めるので着替えて下さい	抗生剤と点滴が続きます。 		抗生剤の点滴が続きます	抗生剤の点滴は夕方で終了です 			
検査			 午後より内視鏡室で処置	朝一番で採血があります						
安静度			処置前、安静度に制限はありません	帰室後2時間床上安静 トイレ歩行は覚醒状態をみて可能となります。看護師の指示にしたがって下さい。	主治医指示あれば棟内安静	安静度フリー				
食事/水分	食事:21時以降 絶食 		水分:12時以降 絶飲 	処置後2時間以降 水・茶に限り飲水可	医師の指示により3分粥から食事が開始となります 	状態に合わせて食形態が変更されます				
留置物	＜持ち物＞ ボタンやチャックのない前あきの寝巻き もしくは、 無地の半袖Tシャツ 金具のついていないズボン （服装に不備がある際は、レンタルパジャマを契約して使用して頂く場合があります） 定期薬1日分 この他「入院のご案内」を参考にご準備下さい			処置後、酸素モニターがつきます	採血問題なければ心電図、酸素は終了します		夕方の点滴終了後、針を抜きます			
看護			清潔							
			排泄	トイレ歩行は看護師付き添いでのみ可能です。動くときはナースコール押して下さい。						
指導			栄養指導					 栄養士による栄養指導があります。		
	服薬指導	薬剤師による服薬指導								
教育・説明			入院後絶飲食、処置後安静度説明を行います							
書類			承諾書は看護師へ提出下さい 胃カメラの問診票記載があります						保険等の書類は入退院ロビーに提出して下さい。	

上記の内容は個々の状態に応じて内容が異なりますのでご了承下さい。尚、ご不明な点がございましたら看護師にお尋ね下さい。

入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリーは検査や処置時は取り外しをお願いします